

～第6期総合計画がスタートする～
令和8年度

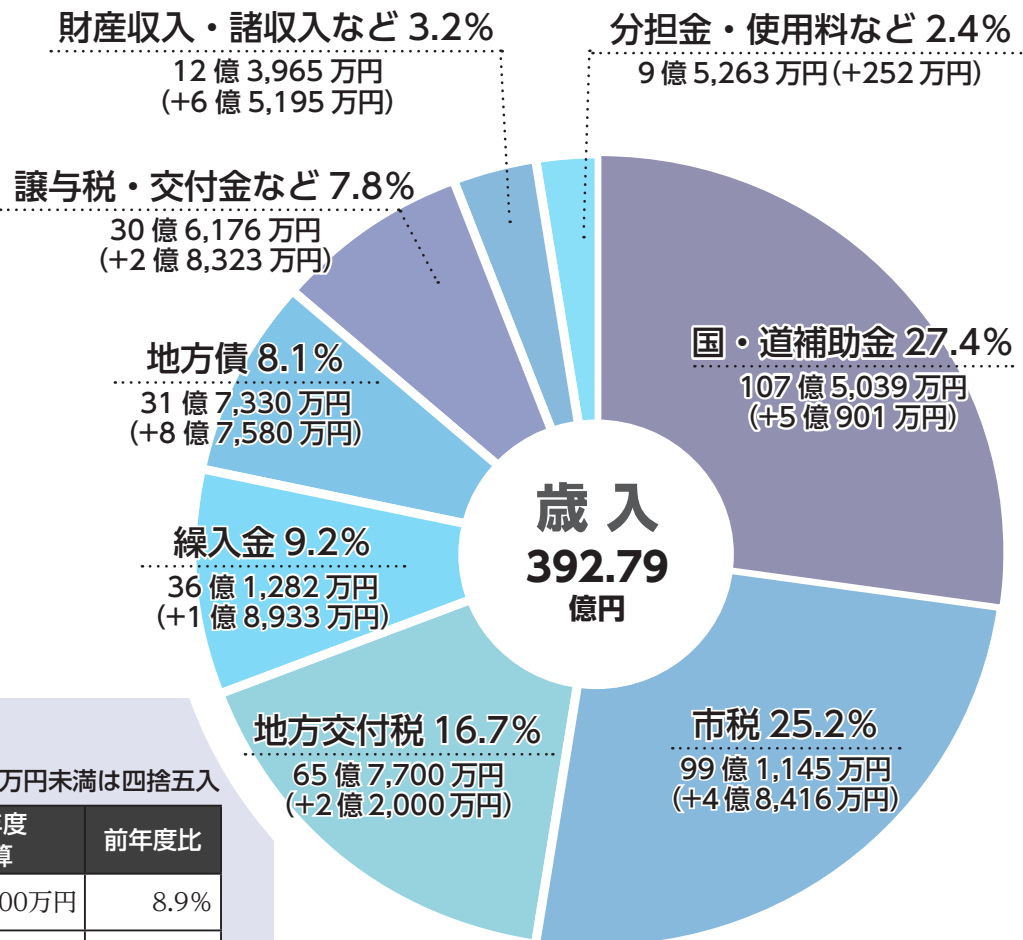
予算

4月から新年度がスタート。「第6期総合計画がスタートする 令和8年度予算」として、さまざまな事業が計画されています。今年度、市がどれだけのお金を集め、何にどのくらい使う予定なのか。その概要をお知らせします。

■問合せ先 / 財政課 (☎ 33-3131 内線 2351)

歳入の用語解説

- 国・道補助金…国や道からの支出金
- 市税…市民や法人の皆さんが納めた税金
- 地方交付税…国が一定基準に基づき市に交付する税
- 繰入金…積立金の取り崩しなど
- 地方債…長期的な借入金
- 譲与税・交付金など…国や道が一定基準に基づき市に譲与するもの
- 財産収入・諸収入など…土地の貸し付けや売却収入、利子収入など
- 分担金・使用料など…施設やサービス利用者が負担するお金など



各会計別予算額

※ 1万円未満は四捨五入

会計名	令和8年度当初予算	前年度比
一般会計	392億 7,900万円	8.9%
特別会計	国民健康保険	67億 8,870万円 ▲ 2.3%
	後期高齢者医療	17億 1,974万円 31.6%
	介護保険	54億 2,669万円 1.0%
	土地区画整理事業	8,799万円 1.8%
	土地取得事業	1,516万円 ▲ 61.7%
	小計	140億 3,828万円 2.1%
水道事業会計	23億 6,732万円 ▲ 1.0%	
下水道事業会計	50億 4,373万円 ▲ 4.1%	
小計	74億 1,105万円 ▲ 3.1%	
合計	607億 2,833万円 5.7%	

令和8年度予算の主な増加要因

●歳入

国・道補助金…柏陽地区複合施設整備や市民会館の耐震改修などの事業を見込み、前年度比 5.1 億円増

市税…賃金上昇による個人所得の増加や大型工場などの課税免除期間の終了、償却資産の増加による増収を見込み、前年度比 4.8 億円増

地方債…島松地区複合施設整備、柏陽団地解体事業の実施などにより建設事業が増加したことから、前年度比 8.8 億円増

令和8年度予算のポイント

「第6期総合計画」の初年度となり、今後10年間の恵庭のまちづくりがスタートする重要な予算です。本市が誇る「住みよいまち」を維持しながら、さらに夢がふくらむまちを実現するためには、前向きな投資と持続可能な財政運営のバランスが重要です。

引き続き、事務事業の効率化や不断の行政評価を行いながら、将来にわたって持続可能な財政運営を進めます。

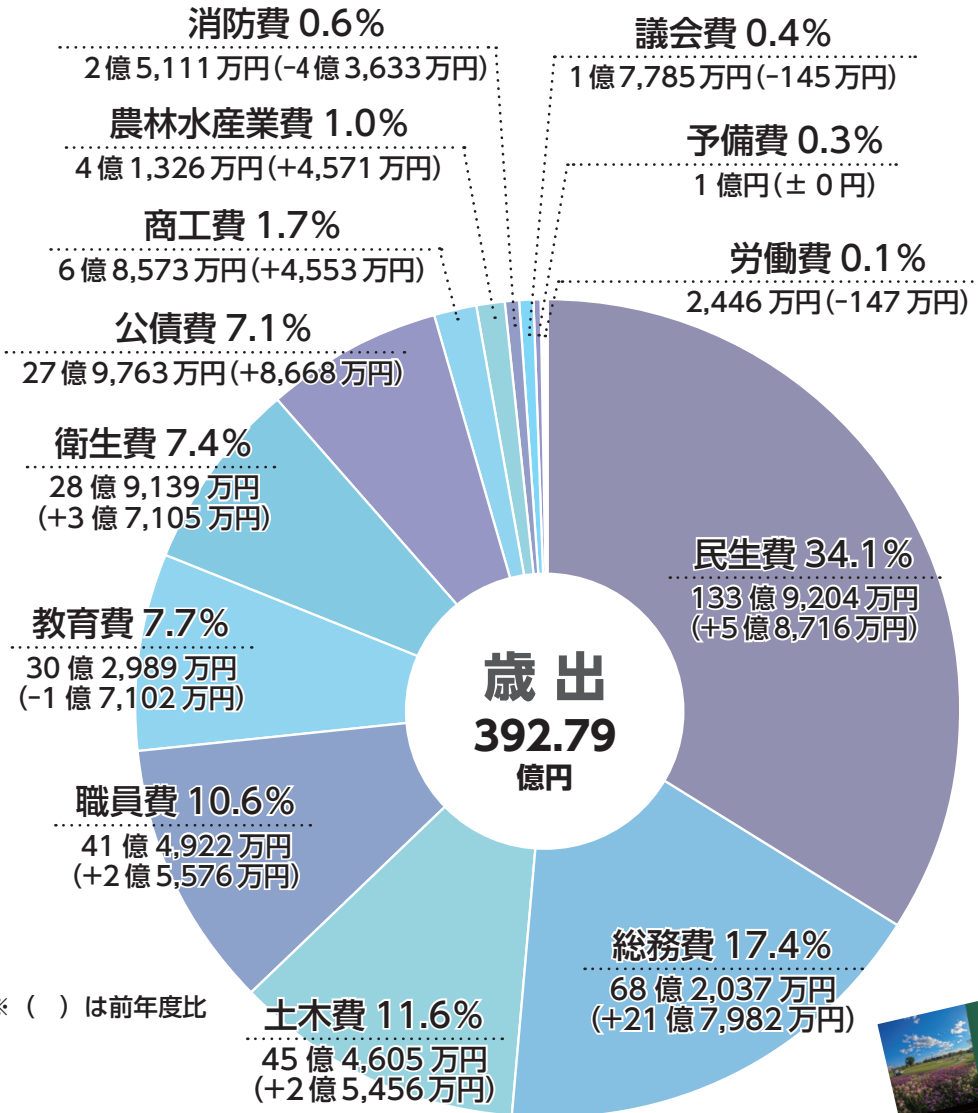
過去最大規模

令和8年度一般会計
392.79億円

前年度比32.16億円増

歳出の用語解説

- 民生費…社会保障に関する経費（子育て支援、高齢者福祉、生活保護など）
- 総務費…全般的な事務経費（庁舎や財産の管理など）
- 土木費…道路、河川、公園などの管理・整備に関する経費
- 職員費…市職員の人件費
- 教育費…学校・社会教育に関する経費
- 衛生費…保健や医療、環境衛生などの経費
- 公債費…借金の返済経費
- 商工費…企業誘致や観光振興などの経費
- 農林水産業費…農業振興に関する経費
- 消防費…消防活動や災害対策の経費
- 議会費…議会運営経費
- 予備費…予備の経費
- 労働費…雇用の拡大や勤労者を支援するための経費



●歳出

民生費…子どものための教育・保育給付費の増加や、利用者増加に伴う自立支援給付費の増などにより、前年度比 5.9 億円増

総務費…島松地区複合施設および柏陽地区複合施設の整備や地方公共団体情報システム標準化の対応などにより、前年度比 21.8 億円増

衛生費…恵庭公園陸上グラウンドトラックの改修や、し尿処理場の電気設備更新および LED 化工事などにより、前年度比 3.7 億円増



詳しい
予算概要は
こちら▶

